

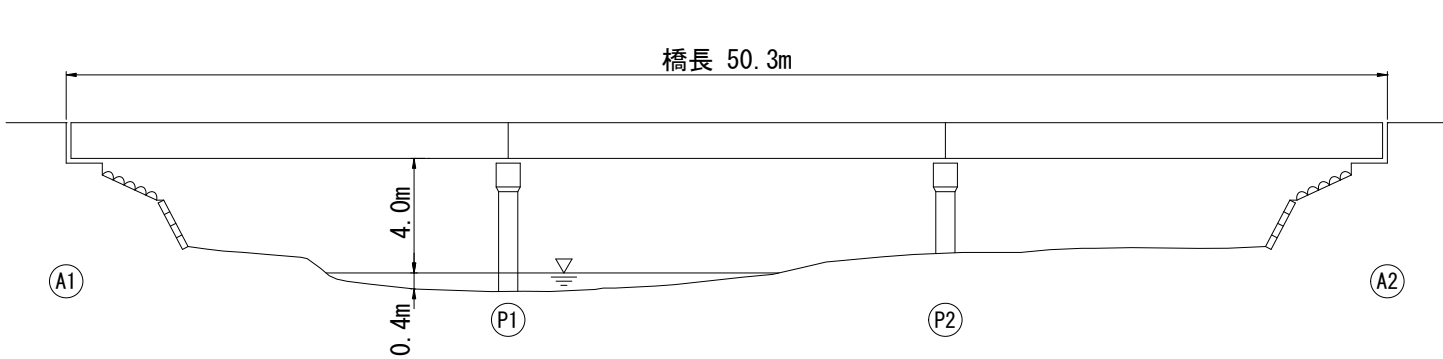

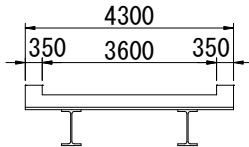


定期点検 詳細点検B調書

かけはし
橋梁名 欠橋

橋梁ID 2959

橋梁諸元			点検情報		橋面写真
路線名	町道 中274号線(その他)		点検年月	2023年10月	
橋長	50.3 m		点検者／点検業者	森 輝人(佐藤 清和)／(公財)岐阜県建設研究センター	
全幅員	4.3 m		立会者／事務所	-／御嵩町	
車道部幅員	3.6 m		点検・補修等履歴		
歩道部幅員	- m		2011年度	詳細点検(玉野総合コンサルタント(株))	
径間数	3		2014年度	伸縮装置取替え工、橋面防水工、舗装打換え工、床版断面修復工、支承防錆工、橋脚ひびわれ補修工(株)御嵩重機建設)	
上部工形式	(鋼)非合成単純鈹桁橋		2017年度	詳細点検((公財)岐阜県建設研究センター)	
下部工形式	逆T式橋台、壁式橋脚		2020年度	詳細点検((公財)岐阜県建設研究センター)	
架橋状況	一級河川可児川				
所在地	可児郡御嵩町中字屋下				
位置情報	N35° 25′ 42.93″ ,E137° 07′ 27.54″				
竣工年月	1972年3月				
適用示方書	1964年(昭和39年)				
施工会社名	上部工	不明			
	下部工	不明			
設計活荷重	14t				
荷重制限	なし		第三者被害の可能性	打音面積(第三者被害予防措置点検)	
耐荷力照査値	-		無	-	
側 面 図					
					
橋長 50.3m					
					
断 面 図					
					

点検総括(その1)

■点検総括

点検方法は、両橋台の桁端部を地上からの近接目視、その他の範囲を橋梁点検車(BT-200)による近接目視で実施した。
鋼桁は、前回塗替えから37年が経過している。現状は、全体に経年劣化による防食機能の劣化が見られる(健全性Ⅱ)。床版は、部分的あるいは軽微なひびわれ、遊離石灰、漏水、エフロレッセンス、豆板、剥離、鉄筋露出が見られる(健全性Ⅰb)。下部工は、局所的なひびわれ、遊離石灰、河床低下が見られる(健全性Ⅰb)。その他、排水管および防護柵に防食機能の劣化が見られる(健全性Ⅱ)。
必要な対策は、鋼桁、排水管および防護柵の塗装塗替えである。

■点検結果

道路橋毎の健全性の診断Ⅱ	維持作業判定	長寿計画判定															
		A1	第1径間			P1	第2径間			P2	第3径間			A2			
			端部	一般部	端部		端部	一般部	端部		端部	一般部	端部				
①路面	○		Ⅰa				Ⅰa				Ⅰa						
②照明・標識	-		-				-				-						
③防護柵	×		Ⅱ				Ⅱ				Ⅱ						
④伸縮装置	○	Ⅰa				Ⅰa				Ⅰa				Ⅰa			
⑤排水装置	○		Ⅱ	-	-		Ⅱ	-	Ⅰb		-	-	Ⅰb				
⑥床版	-		Ⅰa	Ⅰb	Ⅰa		Ⅰb	Ⅰa	Ⅰb		Ⅰb	Ⅰb	Ⅰb				
⑦主桁	-		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ		Ⅱ	Ⅱ	Ⅱ				
⑧下部工	○	Ⅰa				Ⅰb				Ⅰb				Ⅰa			
⑨支承	○	Ⅰa				Ⅰa				Ⅰa				Ⅰa			
⑩基礎工	-	Ⅰa				Ⅰa				Ⅰa				Ⅰa			
⑪袖擁壁および護岸	○	Ⅰa				-				-				Ⅰa			

■主な損傷

主桁の防食機能の劣化(P2端部)(第2径間)	排水管の防食機能の劣化(A1端部)	橋脚のひびわれ、遊離石灰(P1橋脚)
		

■判定基準

○維持作業判定基準	
判定	説明
○	問題なし
△	注意
×	対応必要
○長寿計画判定基準	
健全性	状態の説明
Ⅰa	健全
Ⅰb	経過観察:ほぼ健全
Ⅱ	補修開始:劣化損傷(中)
Ⅲ	直ちに補修実施:劣化損傷(大)
Ⅳ	機能停止の恐れ



点検総括(その2)

	種 別	工 種	内 容	単位	合計	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2								
1.詳細調査の計画立案(S)	調 査	鋼橋の損傷	損傷(腐食、亀裂、変形など)の程度と範囲を調べ、対策工を立案する。	式																
		RC橋の損傷	損傷(断面欠損、鉄筋腐食など)の程度と範囲を調べ、対策工を立案する。																	
		PC橋の損傷	損傷(PC鋼材の腐食やグラウトの問題など)の程度と範囲を調べ、対策工を立案する。																	
		RC床版の損傷	損傷(疲労、ASRなど)の程度と範囲を調べ、対策工を立案する。																	
		下部工の損傷	損傷(ASR、凍害、ひび割れなど)の程度と範囲を調べ、対策工を立案する。																	
		附属物の損傷	損傷(支承の腐食や沈下など)の程度と範囲を調べ、対策工を立案する。																	
2.工事発注の計画立案(K)	水 じ ま い 対 策	橋面防水	舗装 打替え工(As)	m2																
			舗装 打替え工(Co) 切削1cm+As舗装																	
			高機能防水工(吹付けなど)																	
			一般防水工(シートや塗布など)																	
		排水樹	取替え工(破損、腐食など)	箇所																
			追加工(滞水対策として)																	
		排水管	塗装工(劣化)	箇所	4		2	2												
			延長工(長さ不足など)																	
			取替え工(腐食など)																	
		スラブドレーン	追加工(排水樹の追加に伴う)	箇所																
	スラブドレーン 延長工																			
	床版水きり	スラブドレーン 取替え工	箇所																	
		設置工		m																
	すき間充填	地覆すき間 シール工(新規)	m																	
		地覆すき間 シール工(補修)																		
		遊間すき間 目地修復工																		
		伸縮装置 非排水化工																		
		その他		添架管 漏水対策	箇所															
		RC床版継ぎ目 漏水対策																		
	安全 対 策	伸縮装置	取替え工	m																
		防護柵	取替え工(地覆取替えあり)	m																
			取替え工(地覆取替えなし)		102		34	34		34										
			塗装塗り替え工																	
	支承	追加工(不足がある場合)																		
	長 寿 命 対 策	鋼桁	取替え(壊れている場合)	箇所																
			塗装 塗り替え工	m2	513		171	171		171										
			あて板 補強工(腐食による穴あき)	m2																
部材 取替え工(腐食による破断)			箇所																	
RC橋		添接ボルト 復旧工(F11Tボルト抜け)	本																	
		断面修復工																		
		表面保護工(浸透性吸水防止材、塗装など)	m2																	
		ひび割れ注入工	m																	
PC橋		断面修復工																		
		表面保護工(浸透性吸水防止材、塗装など)	m2																	
		ひび割れ注入工	m																	
		断面修復工																		
RC床版		表面保護工(浸透性吸水防止材、塗装など)	m2																	
	ひび割れ注入工	m																		
	断面修復工																			
	表面保護工(浸透性吸水防止材、塗装など)	m2																		
下部工	ひび割れ注入工	m																		
	洗掘 防止工	箇所																		
	断面修復工																			
附属物	支承 モルタル 補修工																			
	支承 塗装塗り替え工	箇所																		
3.維持作業による対応(M)		維持作業判定の項目で×の箇所について、清掃や簡易的な補修を実施する。																		

点検総括(その3)

【判定】

ない:○、ある:×、注意:△、対象外:-

項目	内容	判定	写真	位置	対応記入欄
①路面	排水柵に土砂詰り・オーバーレイ等があり、路面排水に支障がある	○			
	舗装にポットホールや陥没等があり、走行に支障がある	○			
	橋台背面に舗装ひびわれ・段差・陥没がある	○			
②照明・標識	変形・欠損がある	-			
	ボルトのゆるみ・脱落がある	-			
	電灯設備に異常がある	-			
③防護柵	部分的な不足・変形・破損がある	○			
	ボルトのゆるみ・脱落がある	×	01、02	第2径間	
④伸縮装置	自動車や歩行者の安全性を脅かす段差(2cm以上)や破損がある	○			
	遊間や路肩部分に土砂詰りがある	○			
	異常な音や振動がある	○			
⑤排水装置	排水管から漏水がある(降雨時のみ確認)	○			
⑥床版	車道または歩道等にコンクリート片などが落下する危険がある	-			
⑦主桁	車道または歩道等にコンクリート片などが落下する危険がある	-			
	添架物が落下する危険がある、添架物から漏水などがある	-			
⑧下部工	車道または歩道等にコンクリート片などが落下する危険がある	-			
	橋座面に滞水がある	○			
⑨支承	支承周辺に土砂堆積がある	○			
⑩基礎工	パイルベントに流木等の障害物がある	-			
⑪袖擁壁および護岸	ブロック(石積み)が崩れている	○			
	背面に陥没がある	○			
写真-01		写真-02		写真-03	写真-04
					

グレード調査表

【1/2】

項目		判定	内容	写真番号	設置状況			
沓座拡幅		有			写真-01	竣工歴	写真-02	塗装歴
		無						
耐震補強の施工		有						
		無						
床版補強の施工		有						
		無						
主桁補強の施工		有						
		無						
橋歴板		有			写真-03	防護柵	写真-04	支承(A1)
		無						
竣工歴(親柱等)		有	昭和47年3月	01				
		無						
塗装歴		有	1986年3月 榊原塗装店	02				
		無						
防護柵		—	高さ80cmのガードレール(B)が設置されている。	03				
支承		有	全下部工に線支承(LB)が施工されている。	04～09	写真-05	支承(P1:A1側)	写真-06	支承(P1:A2側)
		無						
伸縮装置		有	全箇所に荷重支持型鋼製ジョイントが施工されている。	10～13				
		無						
添架物状況		有						
		無						
照明・標識等		有						
		無						
■特記事項								

■落橋防止及び変位制限構造		写真番号	A1	P1	P2	A2
変位制限構造	直角方向		—	—	—	—
	橋軸方向		—	—	—	—
落橋防止構造	直角方向		—	—	—	—
	橋軸方向		—	—	—	—

【凡例】

A RC突起

B 鋼製








C PCケーブル

D チェーン

E その他

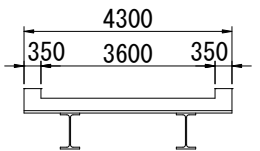
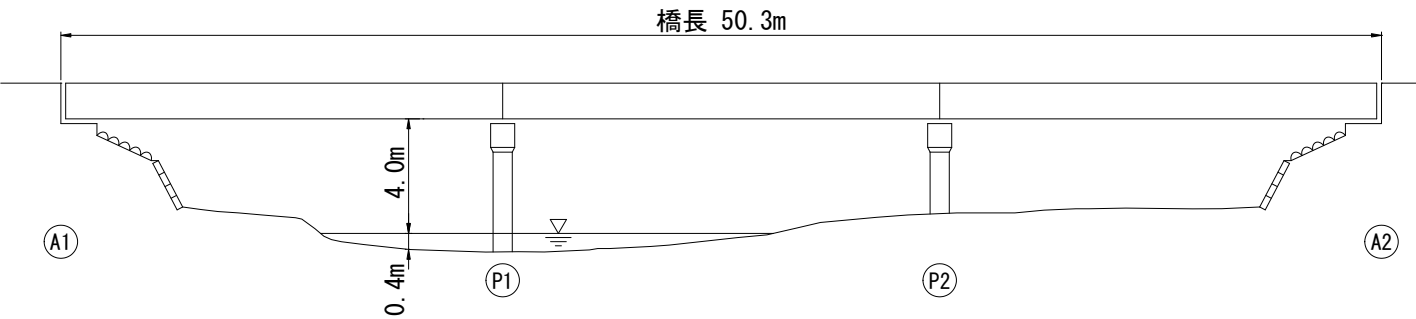







グレード調査表

【2/2】

写真-07	支承(P2:A1側)	写真-08	支承(P2:A2側)	写真-09	支承(A2)	写真-10	伸縮装置(A1)	写真-11	伸縮装置(P1)
									
写真-12	伸縮装置(P2)	写真-13	伸縮装置(A2)	写真-14		写真-15		写真-16	
									
写真-17		写真-18		写真-19		写真-20		写真-21	
写真-22		写真-23		写真-24		写真-25		写真-26	

状況写真

【1/2】

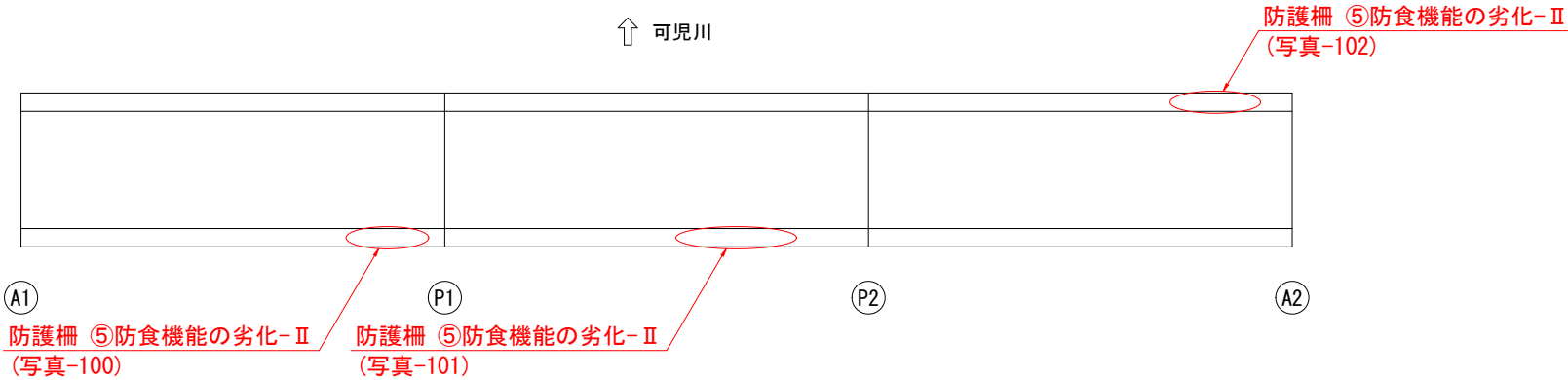
断面図 (A1からA2を望む)	側面図		
			
①上部工(上面)	①上部工(下面中間)	①上部工(下面張出し)	②橋台(A1)
			
②橋台(A2)	③橋脚(P1)	③橋脚(P2)	
			

状況写真

右岸(下流)	右岸(上流)	左岸(上流)	左岸(下流)
			
護岸(A1側)	護岸(A2側)		
			

損傷マップ(その1)

対象:①路面、②照明・標識、③防護柵、④伸縮装置



凡 例	
■	損 傷
■	進行した損傷
■	補修された損傷

※防護柵は全体に防食機能の劣化や表面さびが見られる(写真-100～102)。

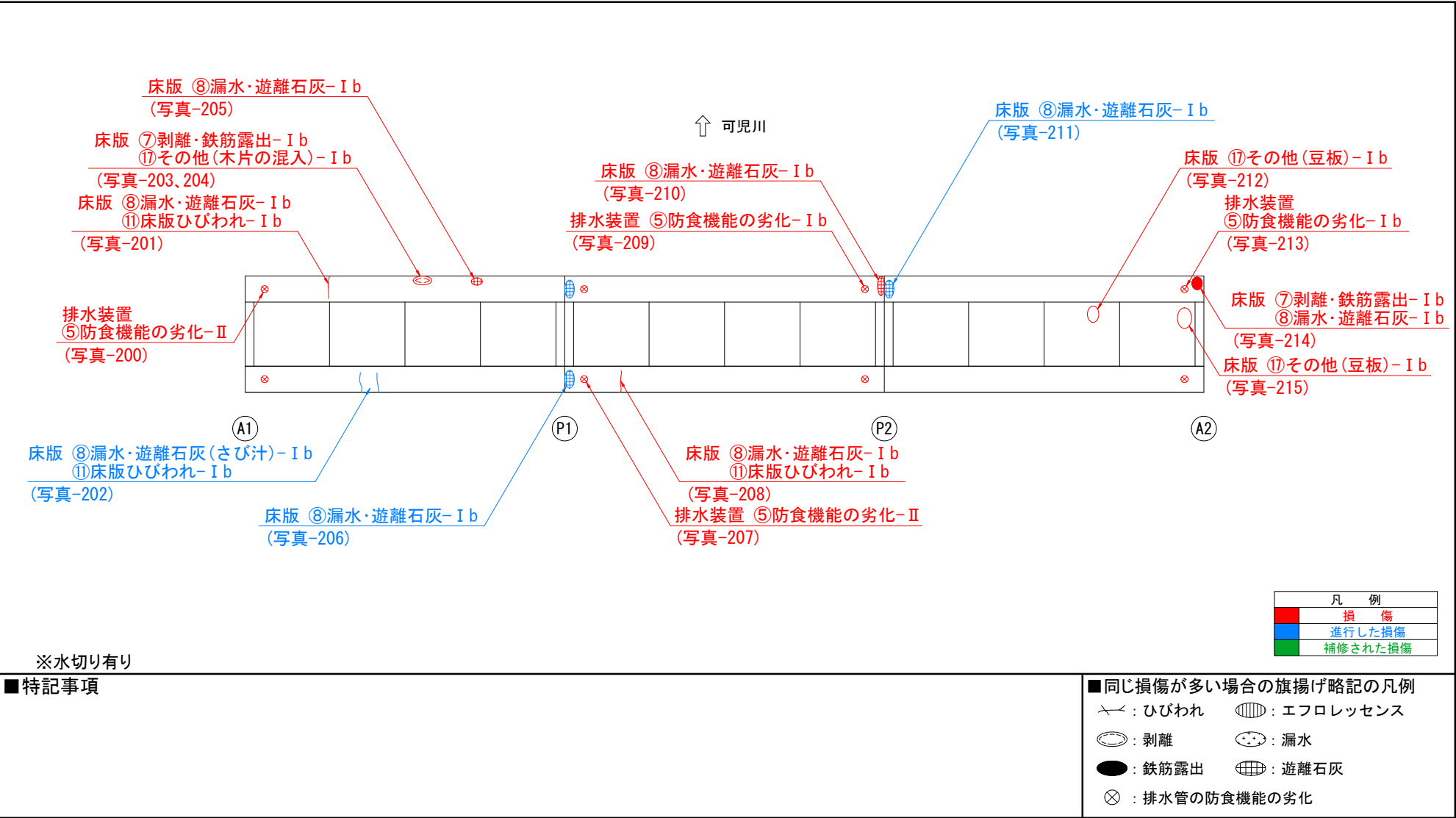
■特記事項

■同じ損傷が多い場合の旗揚げ略記の凡例

- | | |
|----------|--------------|
| ㄥ : ひびわれ | ▨ : エフロレッセンス |
| ○ : 剥離 | ○ : 漏水 |
| ● : 鉄筋露出 | ▦ : 遊離石灰 |

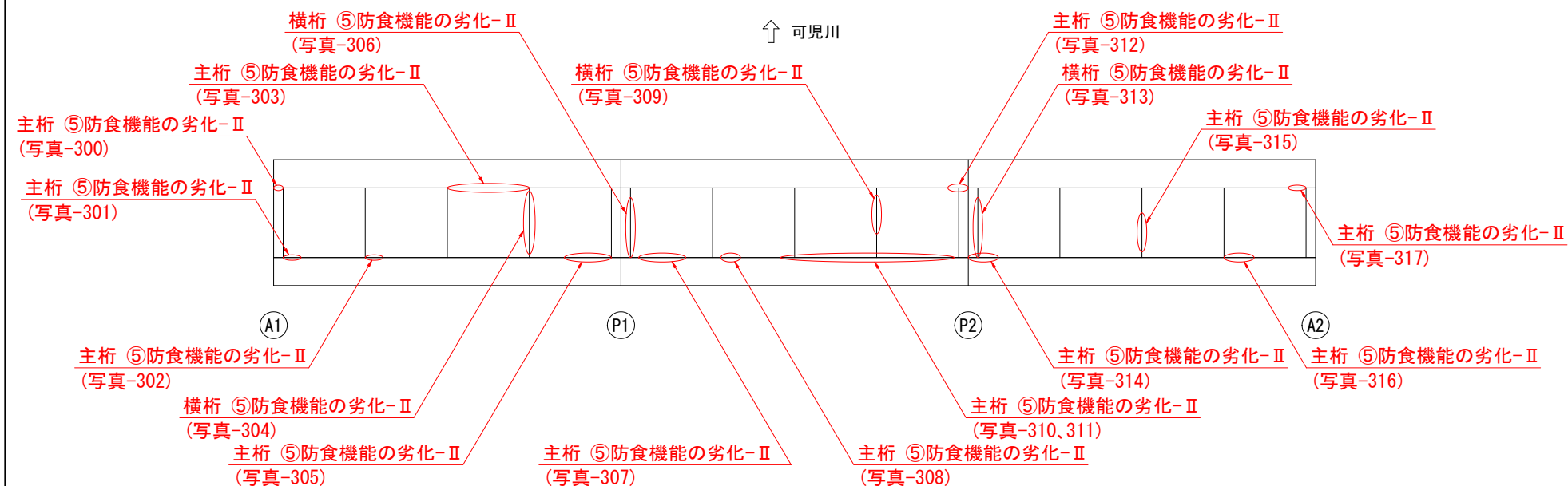
損傷マップ(その2)

対象:⑤排水装置、⑥床版



損傷マップ(その3)

対象:⑦主桁



※鋼桁全体に経年劣化による防食機能の劣化が見られる(写真-301他)。

■特記事項

・高力ボルトの刻印はF11Tである(写真-318)。

凡 例	
■	損 傷
■	進行した損傷
■	補修された損傷

■同じ損傷が多い場合の旗揚げ略記の凡例

↘↙ : ひびわれ	: エフロレッセンス
○ : 剥離	○ : 漏水
● : 鉄筋露出	: 遊離石灰

維持作業判定 対象:①～⑪項目すべて

①路面	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
排水柵に土砂詰り・オーバーレイ等があり、路面排水に支障がある		○		○		○					
舗装にポットホールや陥没等があり、走行に支障がある		○		○		○					
橋台背面に舗装ひびわれ・段差・陥没がある	○						○				
②照明・標識	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
変形・欠損がある		-		-		-					
ボルトのゆるみ・脱落がある		-		-		-					
電灯設備に異常がある		-		-		-					
③防護柵	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
部分的な不足・変形・破損がある		○		○		○					
ボルトのゆるみ・脱落がある		○		×		○					
④伸縮装置	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
自動車や歩行者の安全性を脅かす段差(2cm以上)や破損がある	○		○		○		○				
遊間や路肩部分に土砂詰りがある	○		○		○		○				
異常な音や振動がある	○		○		○		○				
⑤排水装置	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
排水管から漏水がある(降雨時のみ確認)		○		○		○					
⑥床版	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
車道または歩道等にコンクリート片などが落下する危険がある		-		-		-					
⑦主桁	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
車道または歩道等にコンクリート片などが落下する危険がある		-		-		-					
添架物が落下する危険がある、添架物から漏水などがある		-		-		-					
⑧下部工	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
車道または歩道等にコンクリート片などが落下する危険がある	-		-		-		-				
橋座面に滞水がある	○		○		○		○				
⑨支 承	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
支承周辺に土砂堆積がある	○		○		○		○				
⑩基礎工	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
パイルベントに流木等の障害物がある	-		-		-		-				
⑪袖擁壁および護岸	A1	第1径間	P1	第2径間	P2	第3径間	A2				
ブロック(石積み)が崩れている	○						○				
背面に陥没がある	○						○				

長寿計画判定(その1)

①路面	第1径間		第2径間		第3径間					
(車道)舗装にひびわれがある	I a		I a		I a					
(車道)舗装にポットホールがある	I a		I a		I a					
(車道・歩道)舗装にわだち掘れがある	I a		I a		I a					
(車道・歩道)舗装にわだち掘れ以外の段差がある	I a		I a		I a					
(車道・歩道)地覆に損傷がある	I a		I a		I a					
②照明・標識	第1径間		第2径間		第3径間					
防食機能の劣化や腐食がある	-		-		-					
支柱基部に亀裂がある	-		-		-					
③防護柵	第1径間		第2径間		第3径間					
鋼部材に防食機能の劣化や腐食がある	II		II		II					
コンクリート部材の損傷がある(ひびわれ・鉄筋露出など)	-		-		-					
④伸縮装置	第1径間		第2径間		第3径間					
遊間に異常がある	I a		I a		I a		I a			
段差がある	I a		I a		I a		I a			
部材に劣化・損傷がある	I a		I a		I a		I a			
止水機能の低下がある	I a		I a		I a		I a			

長寿計画判定(その2)

[illegible]

長寿計画判定(その2)

⑤排水装置		
鋼部材に防食機能の劣化や腐食がある		
損傷がある		
長さ不足・経路の異常がある		
⑥床版	6-1 共通	
	水切りに問題がある	
	床版下面に漏水がある	
	床版下面にエフロレッセンスがある	
	鉄筋が露出し腐食している	
	床版下面に鋼材の腐食によるさび汁がある	
	PC鋼材が露出し腐食している	
	6-2 床版:鋼桁で支えられたRC床版	
	1方向のひびわれがある	
	2方向のひびわれがある	
	6-3 RC床版橋、RCT桁橋の床版	
	ひびわれがある	
	6-4 プレキャストPC床版橋、プレキャストPC床版、ポステンT桁 およびプレテンT桁橋の上フランジ部	
	ひびわれがある	
	間詰めコンクリートに変状がある	
	横締めに変状がある	
	6-5 現場打ちPC床版橋(中空床版など)、現場打ちPC床版	
	ひびわれがある	
	横締めに変状がある	
	6-6 鋼床版	
	防食機能の劣化がある	
	腐食がある	
	亀裂がある	
	ボルトの抜けがある	
	6-7 コンクリートに接着された補強鋼板	
	防食機能の劣化がある	
	腐食がある	
	うきがある	

長寿計画判定(その3)

[illegible]

長寿計画判定(その4)

⑧下部工	A1	A2	P1	P2					
ひびわれがある	I a	I a	I b	I b					
鉄筋が露出し腐食している	I a	I a	I a	I a					
【橋座部】剥離・欠損がある	I a	I a	I a	I a					
【柱基部】剥離・欠損がある	-	-	I a	I a					
【上記部位以外】剥離・欠損がある	I a	I a	I a	I a					
台座コンクリートに変状がある	-	-	-	-					
橋台・橋脚付近の地盤に浸食がみられる	I a	I a	I b	I a					
安定の問題がある	I a	I a	I a	I a					
⑨支承	A1	A2	A1側	A2側	A1側	A2側			
鋼製部材に劣化がある	I a	I a	I a	I a	I a	I a			
ゴム部材に損傷がある	-	-	-	-	-	-			
沓座モルタルに損傷がある	I a	I a	I a	I a	I a	I a			
アンカーボルトに損傷がある	I a	I a	I a	I a	I a	I a			
沈下、移動、傾斜、変形、遊間異常等がある	I a	I a	I a	I a	I a	I a			
上沓・ローラー等に脱落がある	I a	I a	I a	I a	I a	I a			
⑩基礎工	A1	A2	P1	P2					
パイルベントに損傷がある	-	-	-	-					
基礎が露出している	I a	I a	I a	I a					
⑪袖擁壁及び護岸	A1	A2	P1	P2					
路側ブロック積みや護岸工等の沈下がある	I a	I a	-	-					
袖擁壁の傾斜がある	-	-							
袖擁壁の目地にずれがある	-	-							

写真台帳



写真-100



写真-101



写真-102



写真-200



写真-201



写真-202



写真-203



写真-204



写真-205



写真-206



写真-207



写真-208

写真台帳



写真-209



写真-210



写真-211



写真-212



写真-213



写真-214



写真-215



写真-300



写真-301



写真-302



写真-303



写真-304

写真台帳



写真-305



写真-306



写真-307



写真-308



写真-309



写真-310



写真-311



写真-312



写真-313



写真-314



写真-315



写真-316

写真台帳



写真-317



写真-318



写真-400



写真-401



写真-402



写真-403



写真-404

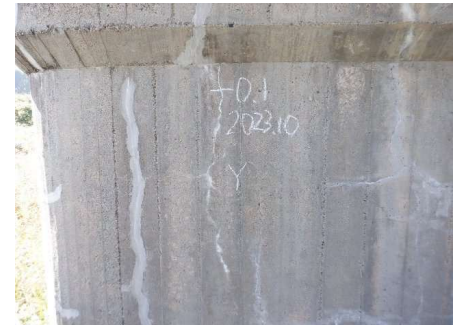


写真-405